

Ⅲ. 平成 28 年度学校経営方針

1 教育の理念

「自主・自律」の精神と郷土の文化を愛する心を養い、幅広い「職業観・勤労観」を身に付け、将来、実社会で活躍できる良識ある人材を育成する。

2 基本方針

- (1) 目的意識を持ち、自己実現に向けて自ら挑戦する人間力を育成する。
- (2) 生徒・保護者と教職員の信頼関係を築くことにより、生徒一人ひとりの可能性を引き出しその能力を最大限に発揮させる。
- (3) 人間としての在り方・生き方の基礎・基本を身に付けさせ、豊かな人間関係を構築できる社会性と良識を育成する。
- (4) キャリア教育の実践と基礎学力の定着により、進路を主体的に選択する能力と希望進路に対応できる能力を育成する。
- (5) 授業規律の確立及び授業の工夫・改善により、学習に集中する校風を醸成する。

3 重点努力事項

- (1) 地域に根ざした魅力ある学校づくりを行い、近隣中学からの入学者増をめざす。
) 存在感や自己実現の喜びを実感し、高校生活に対する満足度を高めさせる。
- (2) 学校全体でHR担任を支援する指導体制を確立する。
) 信頼関係の溢れる学校教育環境を醸成し、全職員が共通理解のもと、共通実践
(3) できる生徒指導体制を確立する。
)
(4)
)

4 具体的努力事項

- (1) 学習指導の改善・充実
 - ① 5つのYOによる授業規律の確立
 - ② 生徒の実態に応じた分かる授業、参加型学習、体験学習の実践
 - ③ チャイムからチャイムまでの授業実践と自習時間の削減及び活用
- (2) 進路指導の改善・充実
 - ① 進路決定率90%以上の達成と3年間を見通した計画的な進路指導の実践
 - ② 総合的な学習の時間及びLHRを活用した継続的なキャリアガイダンスの実践
 - ③ 卒業生及び外部人材等を活用した進路啓発セミナー等の積極的な開催
 - ④ 琉球大学、名桜大学、県立芸術大学、県立看護大学、及び県外国公立大学への推薦、AO、一般等試験に対する対策模試及び大学入試センター試験対策講座等の強化
- (3) 生徒指導組織的体制の強化・充実
 - ① 生徒指導部と学年会及び管理者等、組織的な取組強化による課題の早期解決
 - ② イエローカード指導による携帯・服装指導・遅刻や欠課指導等の徹底
 - ③ 家庭・地域・関係機関との連携強化、いじめ対策
- (4) 特別活動の充実
 - ① 部活動の活性化、入部率60%以上の達成
 - ② 自主的・主体的な生徒会活動及びHR活動の促進
- (5) 教育環境の整備・充実
 - ① 校内緑化と清掃活動の徹底
 - ② 掲示設備の活用
- (6) 健康教育の充実
 - ① 各種検診の受診率の向上と健康・安全に対する意識の高揚
 - ② 学校保健委員会の活性化及び学校保健・安全計画の確実な実施
- (7) 学校経営の充実

- ① 新教職員評価システムの効果的な活用による学校経営の推進
- ② 地域・P T Aとの連携・協力体制の強化
- ③ 沖縄高等特別支援学校南風原分教室の生徒と南風原高校生との交流を深める
- ④ 併設型高等支援学校の開校準備